



H28. 5. 6. No1347  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行＝指導部漁業振興課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

っており、本年度については、多くの契約者が、積み増し分程度の金額での申し込みとなったことから、減少となりました。

一方、配合飼料は、原料不足による製品価格の高騰を受け 27 年度は全四半期で補填発動が有りましたが、今年度申込みについては、一部を除けば、各契約者が、前年度発動実績を踏まえた申込みとなったことから、大きな増減はなく、申し込み件数・積立金額ともに昨年並みとなりました。

28 年度の申込者数・積立金額は以下のとおりです。

〈燃 油〉 申込件数 499 件 積立金額 94,065,900 円

〈配合飼料〉 申込件数 62 件 積立金額 124,813,000 円

### 1. 第 81 回大漁祈願祭が挙行される

#### —大漁と航海の安全を祈願—

県漁連では、4 月 13 日三島大社において県内水産団体協賛のもと、第 81 回大漁祈願祭を挙行しました。この祈願祭は、我が国最初の漁業法が、明治 34 年 4 月 13 日に誕生したのを記念し、昭和 8 年に定められた水産デーの主行事として昭和 9 年から毎年（戦時中の 2 年を除き）恒例として執り行われています。本年も県をはじめ県内の関係漁業者 47 名が参列し、本殿神前には各漁協等からタイ・ヒラメ・桜エビ・伊勢エビ・金目鯛・干物など多くの海の幸が奉納され、禰宜や巫女による舞が奉納された後、本会・県・地区運営委員会及び水産関係団体の代表者が玉ぐしを奉げ、本年度の大漁と操業の安全を祈願しました。

### 2. 平成 28 年度 JF 静岡漁連業者会

#### —JF 静岡漁連販売部—

県漁連販売部では、4 月 19 日、県水産会館において販売事業食品部門に関する納入業者を中心に 31 社 38 名の参加を得て、28 年度 JF 静岡漁連業者会を開催しました。冒頭、主催者を代表して本会宮崎常任理事より当日の参加業者に対し、日頃の取引に対する謝意が述べられるとともに 27 年度の本会業務部門の概要が報告され、本会事業への一層の協力を依頼する挨拶がありました。引き続き渡辺販売部長兼静岡事業所長より 28 年度販売事業取組方針並びに JF ブランド商品構築について報告があり、牛島沼津事業所長はじめ静岡・沼津事業者の各担当者が、現在の業務取組について説明するとともに、年間を通じた取引に協力を依頼しました。

また当日は、静岡県信用漁業協同組合連合会による水産事業振興に係る融資制度についての解説と(株)帝国データバンク 静岡支店調査課係長 松永雄大氏による『与信管理とリスク回避について』と題した講習会が行われ、参加者は、熱心に聞き入っていました。

### 3. 本年度漁業経営セーフティーネット申込み

#### —平成 28 年度—

本年度、漁業経営セーフティーネットの申し込みが 3 月 31 日をもって締め切れ、本年度の申込者数・積立金額が確定しました。

漁業用燃油においては、26 年度第 3 四半期以降、補填が発動されておらず、今後も補填の可能性が低いことから加入者の減少が懸念されましたが、27 年度第 4 四半期より補填基準・国庫負担割合が見直されたことに加え、27 年度補正予算の水産関係各補助事業において当該事業への加入が必須要件となったことなどから、新規契約者を加えた申込件数は増加となりました。積立金額については、昨年度補填発動がなかったため、積立金残額がそのままとな

**安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう**

### 4. 平成 28 年度 (47 期) 入学式

#### —県立漁業高等学園—

漁業高等学園（青木一永園長）で 4 月 7 日、28 年度 (47 期) 入学式が執り行われました。

本年度の新入生は 15 歳から 30 歳、県内出身者 10 人（静岡市 4 人、沼津市、駿東郡、焼津市、牧之原市、磐田市、浜松市が各 1 人）と県外出身者 10 人（千葉県、東京都が各 2 人、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、奈良県、兵庫県が各 1 人）の計 20 人が入学し、これから 1 年間、全寮制の生活で職業訓練に取り組みます。

式では、青木園長の式辞の後、来賓の県漁連荒川邦夫会長、中野弘道焼津市長、中平英典県経済産業部水産局長から祝辞があり、「1 年後には、立派な漁業後継者として成長して成長することを大いに期待する」との激励の言葉が述べられました。これに応え入学生徒を代表して石田昂平さん（千葉県出身、18 歳）が「静岡県漁業の将来を背負う良き後継者となるよう努力していく」と誓いの言葉を述べました。

学園の入学資格は中学卒業以上 30 歳以下の者で、20 人を超える応募は、9 年ぶりに 20 人の定員を充足した昨年に続き 2 年連続となります。

なお、漁業高等学園は水産庁の「青年就業準備給付金事業」の対象校となっており新入生は要件を満たせば、漁業就業準備資金として年間 150 万円の給付を受けることが出来ます。

### 5. 平成 28 年度水産事業概要説明会

#### —静岡県—

静岡県経済産業部水産局では 4 月 27 日、県労政会館において 28 年度水産事業概要説明会を開催しました。

説明会では、中平水産局長の挨拶の後、水産振興課長、水産資源課長、港湾局整備課長、水産技術研究所所長、漁業高等学園園長から 28 年度事業についての概要説明が行われました。説明終了後、一括して質疑応答があり、参加者からの質問に各担当が回答し閉会しました。

**漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう**